

同軸分流器の JCSS 校正

校正結果は、ILAC/APACのMRA（相互承認取決）を通じて、国際的に受け入れられます。

■ 対象測定器

同軸分流器



■ 校正範囲及び校正の不確かさ

校正範囲			校正の不確かさ ($k = 2$)	
			交流抵抗	位相角
0.1 Ω	1 A以下	1 kHz	0.006 %	0.000 12 rad
		10 kHz	0.008 %	0.000 5 rad
10 m Ω 以上 0.1 Ω 未満	10 A以下	1 kHz	0.009 %	0.000 4 rad
		10 kHz	0.04 %	0.004 rad
1 m Ω 以上 10 m Ω 未満	10 A以下	1 kHz	0.06 %	0.004 rad
		10 kHz	0.4 %	0.04 rad
100 $\mu\Omega$ 以上 1 m Ω 未満	10 A以下	1 kHz	0.06 %	0.004 rad
		10 kHz	0.4 %	0.04 rad
10 $\mu\Omega$ 以上 100 $\mu\Omega$ 未満	10 A以下	1 kHz	0.09 %	0.004 rad
		10 kHz	0.4 %	0.04 rad

校正は、同軸分流器に限ります。

校正の不確かさは、校正範囲で一番小さなものを記載しています。

■ 校正手数料

例 校正点が0.1 Ω /1 kHz の場合

基本料金	240,000 円	
点数料金	100,000 円	(交流抵抗及び位相角の2点を校正)
合計	340,000 円	(校正証明書を含む。税別)